



88歳と100歳以上に 長寿の祝い金贈る

敬老の日前に訪問

敬老の日を前に、甲府市は12日、市内の88歳と100歳以上の高齢者に敬老祝い金を贈った。

宮島雅展市長が、同市宮原町の特別養護老人ホーム「風林荘」（桜林幹夫理事長）を訪問。県内最高齢の中山あつ子さん（100）に祝い金や花束を手渡した。

同施設は、中山さんのほか6人が祝い金の対象になっていて、宮島市長は「みなさんのように一生懸命生きるように努めます」と話した。

中山さんの三男宗春さん（83）夫妻も茨城県水戸市から駆け付け、宮島市長を交えて記念写真を撮るなどして母親の長寿を祝った。

市内の祝い金の対象者は1181人で、このうち100歳以上は168人。市職員や

宅などを訪問して祝い金を手渡した。

記念写真を
撮る県内最
高齢の中山
あつ子さん
（中央）
甲府市宮原
町

各地区の民
生委員らが
高齢者の自